

KAAT 神奈川芸術劇場

2013 年度・後期

インターン募集要項 (劇場運営・舞台技術)

KAAT では劇場等の文化施設の仕事に関心がある方や、舞台芸術の世界で、さらなるステップアップを目指す方などを対象に、現場での実務を通して、事業制作または舞台技術の基本的な業務について実践的に学ぶインターンプログラムを実施しています。様々な業務を実際の各セクションのスタッフと共に体験する貴重な機会です。

2013 年度後期インターンとして【A. 劇場運営】【B. 舞台技術】各々の参加者を募ります。

1_ 研修概要 (※詳細は裏面をご参照ください)

- ・参加者と劇場のスケジュールをもとに調整し、研修プログラムを組みます。
- ・実施にあたっては、劇場スタッフが指導・監督にあたります。研修終了後に、研修報告書を提出いただきます。

2_ 参加費

参加費：無料 (交通費や食事代等は原則として各自負担となります。)

3_ 応募方法・応募締切

◎応募方法

応募書類①②を下記まで郵送、またはご持参ください。選考結果は応募者全員にご連絡します。

- ① 履歴書 (様式任意、連絡先の電話番号・メールアドレス等を必ず記すこと)
- ② 志望理由と受入希望時期等を記したもの (A4・1枚程度、※劇場運営は希望コース必須)

※舞台芸術に関わる経歴・活動等があれば、できるかぎり詳細にご記入ください。

※大学の単位認定等で個別に事情がある方は、以下の問合せ先までご相談ください。

◎応募書類締切日

2013 年 12 月 20 日 (金) 必着

※選考結果は 12 月 25 日 (水) までに発送、またはお知らせします。

4_ 応募先・問合せ先

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 281 KAAT 神奈川芸術劇場

◎応募方法

郵送：上記住所に【A 劇場運営】インターン応募書類または【B 舞台技術】インターン応募書類と封筒に朱書きの上、お送りください。

持参：2階劇場事務室までご持参ください。(10:00 ~ 19:00)

◎問合せ先

A. 劇場運営インターン担当 事業制作第二課 045-633-6500 (劇場代表)

B. 舞台技術インターン担当 舞台技術課 045-633-6530 (劇場・舞台技術課直通)

KAAT 神奈川芸術劇場

<http://www.kaat.jp/>



平成 25 年度 文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

※ご応募の際の個人情報は本事業に限り使用させていただきます。

応募書類は、選考後に当方で責任をもって処分し返却いたしませんので、予めご了承ください。

⇒裏面に続く

募集内容詳細（A・Bで、応募条件が異なります。）

【A. 劇場運営】

◎対象

- ・劇場等の文化施設での運營業務に関心がある方
（例：大学・大学院等の学生でアートマネジメントに関心を持つ方、文化施設のスタッフを目指す方など）
- ・劇場または文化芸術に関わることに興味があれば、専門知識の有無は問いません。

◎研修内容

以下の3コースに分かれ、事業制作（公演等の制作業務）、広報営業（広報・記録、チケット営業等の業務）を研修いただきます。

★①～③コース、希望を明記ください。（複数希望する場合は、優先順位を記入。受講は1コースのみとなります。）

コース	① 古典芸能制作コース KAAT竹本駒之助公演	② フェスティバル運営コース TPAM in Yokohama	③ 演劇公演制作コース 劇団「地点」新作公演
内容	女流義太夫・人間国宝の竹本駒之助師による公演の制作サポートに就くコース。 「古典芸能専用の劇場ではないKAATが、どのように古典芸能を紹介するか」をテーマにかかげます。 （本番：2/1～2/2）	毎年2月に横浜の文化施設群を会場に開催する国際舞台芸術ミーティングin横浜（TPAM in Yokohama）。本フェスティバルの当日運営のサポートに就くコース。 KAATでは、ショーイング・プログラムのメイン会場として国内外の作品を多数上演予定です。	劇団「地点」と共同で創りあげる新作公演の制作サポートに就くコース。制作の中でも広報営業に重点を置いた研修を予定しています。 （本番：3/10～3/23）
期間	1/11（土）・1/31（金）・2/1（土）～2/2（日）の4日間は必須参加 +上記日以外の1/11～2/2の内で5日間程度**	2/8（土）～2/16（日）の全日程	1/13（月）～3/24（月）内で毎週、週3日～5日程度**
募集人数	2～3名	6名	2～3名

**①コースと③コースは、2014年1月14日（火）～17日（金）に開催する舞台技術ワークショップにもご参加いただくことが条件となります。（作品の創作や上演に舞台技術がどのようにかかわっているのかを実地で学ぶワークショップです）

【B. 舞台技術】

◎対象

- ・劇場等の文化施設での舞台技術業務に関心がある方
- ・大学・大学院・専門学校等の学生で、舞台技術、舞台各分野のデザインに関心のある方
- ・舞台芸術におけるプロダクションマネジメントに関心のある方
- ・文化施設に所属の技術スタッフの方、フリーランスの技術スタッフの方など

◎研修対応

KAAT 舞台技術課は、舞台機構・照明・音響・プロダクションオフィスの4チームに分かれ、それぞれの立場から、自主製作事業における作品制作業務、舞台技術管理業務、機材保守業務などをおこなっています。それらを実践的に体験できるよう、劇場技術スタッフの下で実務作業に携わります。具体的な内容は、参加者の経験や劇場のスケジュールをもとに調整し、期間内での習熟に応じて計画します。

※劇場舞台技術の場で働くための最低限のルールと知識についての講習を実施します。

◎期間 2014年1月12日（日）～3月24日（月）

※1/12（日）にガイダンスを行います。（出席が難しい場合は、ご相談ください。）

※1/14（火）～17（金）に開催する舞台技術ワークショップには、可能な限りご参加ください。

※期間内で20日間以上の参加を目安とします。

※希望のパート（照明、音響など）がある場合、また受入希望時期がある場合は応募書類に明記してください。

◎募集人数 6名程度